



ROKKO NEWS

http://www.rokkorugby.com

特定非営利活動法人
六甲クラブ

全国大会 準決勝直前号

打倒タマリバ!つかめ!決勝切符!

三鷹強力FWに激勝、4強の壁、絶対突破だ!

六甲ファイティングブル(近畿①)は調布三鷹オールカマーズと2回戦を行い、大型FWに序盤は苦しんだものの、中盤から集中力を発揮して逆転、後半の5連続トライを含む計9トライを奪って快勝、準決勝に進出した。次戦は昨年、同じ舞台で敗れている神奈川タマリバ。「昨年の悔しさを絶対に晴らす!」と谷主将は、はじめクラブ全体でリベンジの一戦に臨むことを固く誓った。

第24回全国クラブ大会2回戦

1月22日 京都・宝ヶ池球技場

| 六甲ファイティングブル | | 調布三鷹 オールカマーズ | |
|-------------|-------|-----------------|------|
| 三鷹オールカマーズ | 22014 | 55 | 3619 |
| TG PG前 | 43026 | 40 | 2614 |
| TG PG後 | 36 | | |
| 六甲FW | 55計40 | | |

凍える宝ヶ池で六甲ファイティングブルのプライドが爆発した。元トップリーガーをFWに多数そろえる三鷹に対し、どこまで我慢できるかがポイントだった。

一歩も引かないブレイクダウンの応酬で、三鷹FWの体力を奪っていく。26分にCTB拜原のトライで2点差に迫ると、前半終了間際にWTB三木が相手をつり抜けてゴール裏に回り込み19対14でのハーフタイムとなった。

後半終了間際から足が止まりかけていた三鷹。「走ればトライを取れる!」と後半から左右にボールを散らし始める。前半密集でのファイトでボディーブローが効いて、三鷹の防御に穴が開き始める。後半7分からわずかに15分でWTB三木、LO青山、PR永田、再び三木、WTB市橋と5連続トライ。三鷹に反撃を許すが、31分には途中出場のNo.8志磨がトドメのトライ。試合の大勢を決めた。

ラスト5分。開き直った三鷹に猛攻を許す。元日本代表のオト・ナタニエラなどの強力突破に防戦一方になった。55-40でのノーサイド。これで



ラスト5分。開き直った三鷹に猛攻を許す。元日本代表のオト・ナタニエラなどの強力突破に防戦一方になった。55-40でのノーサイド。これで

ラスト5分。開き直った三鷹に猛攻を許す。元日本代表のオト・ナタニエラなどの強力突破に防戦一方になった。55-40でのノーサイド。これで

六甲ファミリアー

一丸で勝利を!



総監督
東田 哲也

いつも応援ありがとうございませう。全国大会2回戦の調布三鷹オールカマーズ戦は、後半途中まで大差をつけながら、その後相手の猛追を受け、結果は55-40で何とか逃げ切り勝利することができました。六甲としては初戦ということもあり、ハンドリングエラーなど少し固さが目立ったうえに三鷹の個々のパワーで苦戦をしいられました。しかし、負けた

ら終わりのトーナメント戦に勝てたことは何よりもの収穫でした。次の準決勝は、昨年同じ舞台で苦杯を喫した宿敵タマリバとなります。一年前の悔しさを持つて必ずリベンジしたいと思ひます!二回戦の課題だったペナルティーとミスは極力少なくし、後半も走り負けない戦いを目指すと共に相手を上回る強い気持ちを持つて試合に挑みます。必ず決勝戦に進出して、最後は皆様と一緒に喜びを分かち合えるよう、選手・スタッフをはじめ、六甲ファミリアー全員一丸となって4年ぶりの王座奪回を成し遂げたいと思ひます。熱いご声援宜しくお願い致します。

集大成、必ず日本一!



六甲ファイティングブル
主将 谷 晋平

いつもより多大なるご支援、ご声援ありがとうございました。ついにこの舞台に戻ることができました。相手は昨年敗れたタマリバ。相手にとって不足はありません。主将を務めて3年目になりますが、これほど戦力が充実したシーズンはありません。若い力が躍動し、ベテランが落ち着きを与える。これほど頼もしいチームメイト、骨惜しみせず働くスタッフ、トレーナー、マネージャーと共に戦えることを誇りに思ひます。

3年目の集大成。必ず日本一になり、皆さまと共に喜びを味わいたいと思ひます。是非とも、瑞穂ラグビー場で応援していただけたらと思ひます。選手たちの大変な力になります。熱い戦いをします!

スポーツ振興
くじ助成事業



石見智翠館

| |
|--------------|
| 24 |
| (1212 712) |
| 19 |

報徳学園

報徳学園

| |
|-------------|
| 24 |
| (240 712) |
| 19 |

秋田工

報徳学園

| |
|-------------|
| 88 |
| (4543 00) |
| 0 |

郡山北工

1回戦 12月27日 花園第3

報徳学園、花園で大奮闘！

8強逃すも、聖地に鮮烈なイメージを残す

年末年始に、東大阪市の花園ラグビー場で行われた「第96回全国高校ラグビー大会」で兵庫県代表として報徳学園が2年ぶり42回目の出場。Bシード校の秋田工を倒すなど、「高校ラグビーの聖地」で躍動した。

花園に「報徳の風」が舞った。

まずは昨年12月27日に行われた1回戦で、福島代表・郡山北工（福島）と対戦。キックオフ直後の1分にFB雲山が先制トライを決めると報徳のトライラッシュが始まった。FWからBKまで15人が一体となり、前後半合わせて14本のトライを奪い、FW・BK一体となって縦横無尽に聖地を駆け巡った。

続く12月30日に行われた2回戦は秋田工（秋田）Bシードの伝統校に対し、報徳は試合序盤から集中力を発揮した。前半9分にはCTB江藤、15分にはSO山田がトライを奪い12-0とリード。秋田工に1トライゴールを返されるものの、23分にはLO高井がトライを決め24-7でのハーフタイムとなった。

後半は我慢の時間が続く。190センチのCTB児玉はじめ秋田工業の猛攻に防戦一方となる時間帯もあったが、伝統のタックルと持ち味の機動力で、相手の反撃を2トライゴールに抑え、24-19で「アキコー」をかわし、見事にシード校撃破をやつてのけた。

そして8強入りをかけた1月1日の3回戦。相手は実力校の石見智翠館（島根）。前半途中まで12-0とリードされていたが、24分、FL澤本のトライで反撃ののろしを上げ、前半を7-12で折り返す。

後半5分、LO高井のトライで同点に追いついたが、石見に20分、23分の連続トライを許し、12-22と突き放される。

それでも最後まであきらめないのが報徳ラグビーだ。終了間際の29分、相の相手こぼれ球をSO山田が巧みに拾って大

きく前進。最後はチーム1の俊足WTB中西が40メートルを走り切り、ポスト真下に回り込み中辻のゴールも決まって19-24と5点差に迫ったが、ここで無常のノーサイドとなった。

8強入りこそならなかったが、報徳のラグビーは、会場に訪れた多くの高校ラグビーファンを魅了。聖地に爽やかな風を残した。

多くの卒業生が大学などでラグビーを続ける。彼らは兵庫県いや日本ラグビーの宝でもある。2019年ラグビーワールドカップに、彼らの中から桜のジャージを着る選手が出てくるかもしれない。

●近畿高校ラグビー兵庫県予選（1月31日現在）

川西北陵66-0夢野台、合同454-26
 県兵庫、明石清水24-10星陵、御影19
 12神戸、県芦屋54-0兵庫工、市
 尼崎86-0川西緑台、姫路工31-29村
 野工、合同120-5北摂三田、甲南29-
 5川西北陵、明石城西33-31加古川西、
 姫路工95-7合同1、神戸科学技術22
 21市尼崎、県伊丹55-0神戸弘陵、
 明石西59-5武庫之荘総合、明石城西
 19-15県御影、神戸科学技術125-0明
 石城西、県伊丹31-21神戸甲北、関学
 47-7県芦屋、報徳学園96-0合同4、
 六甲アイランド33-0合同2、甲南69-
 0明石清水、報徳学園128-10姫路工、
 甲南38-7明石西、科学技術105-0県
 伊丹、関学101-0六甲アイランド

関西の代表は、兵庫県に本拠地を置く「関学大上ヶ原ラグビークラブ」。体育会に入らなくても、真剣にラグビーの楽しさを追及する学生クラブで、普段は武庫川の河川敷などで練習しながら、秋のリーグ戦を戦っている。今季は1年生主体ながらも、激戦のリーグ戦、代表予選トナメントを勝ち抜き、見事に関西代表を勝ち取った。迎えた明大MRCとの「日本一決定戦」は、序盤は5-10と拮抗したが、終盤に突き放され5-44で、今年も準優勝で涙ののんだ。しかし、メンバーには1年生が多く、来季以降の飛躍に期待がかかる。

東西の学生クラブチームが激突する「第15回東西学生クラブ対抗試合」が12月25日、東京都の江戸川陸上競技場で行われた。

関西の代表は、兵庫県に本拠地を置く「関学大上ヶ原ラグビークラブ」。体育会に入らなくても、真剣にラグビーの楽しさを追及する学生クラブで、普段は武庫川の河川敷などで練習しながら、秋のリーグ戦を戦っている。今季は1年生主体ながらも、激戦のリーグ戦、代表予選トナメントを勝ち抜き、見事に関西代表を勝ち取った。迎えた明大MRCとの「日本一決定戦」は、序盤は5-10と拮抗したが、終盤に突き放され5-44で、今年も準優勝で涙ののんだ。しかし、メンバーには1年生が多く、来季以降の飛躍に期待がかかる。

プレーヤー・サポーターも募集しています!

| 個人後援会員 | 団体・法人会員 | ユニフォームロゴ・スポンサー |
|---|---|--|
| 年間会費 2,000円 | 年間会費 1口10,000円 (原則2口以上) | 年間50,000円～(要相談) (原則2年契約) |
| 予定している特典 ・会報の送付 ・試合、行事などの案内 ・ファン集いの案内、優待など | 予定している特典 ・試合、行事などの案内 ・後援企業(団体)交流会 ・企業(団体)広告の掲載 ・ファン集いの案内、優待など | 予定している特典 ・ジャージ・パンツなどにロゴ ・団体、法人会員と同等の特典 ※詳しくはお問い合わせください。 |

お問い合わせは 特定非営利活動法人 六甲クラブ サポーター会員募集事務局(担当:山崎秀子)
 お問い合わせはEメールにてお願いします。
 e-mail:rokkoclub@nct.zaq.ne.jp FAX:079-243-1156

HPからお申し込みください。 <http://www.rokkorugby.com>

関学上ヶ原、2年連続の準優勝

第15回東西学生クラブ対抗試合

クラブ対抗試合

東西の学生クラブチームが激突する「第15回東西学生クラブ対抗試合」が12月25日、東京都の江戸川陸上競技場で行われた。

関西の代表は、兵庫県に本拠地を置く「関学大上ヶ原ラグビークラブ」。体育会に入らなくても、真剣にラグビーの楽しさを追及する学生クラブで、普段は武庫川の河川敷などで練習しながら、秋のリーグ戦を戦っている。今季は1年生主体ながらも、激戦のリーグ戦、代表予選トナメントを勝ち抜き、見事に関西代表を勝ち取った。迎えた明大MRCとの「日本一決定戦」は、序盤は5-10と拮抗したが、終盤に突き放され5-44で、今年も準優勝で涙ののんだ。しかし、メンバーには1年生が多く、来季以降の飛躍に期待がかかる。

洗練されたクリアな味、辛口。

SUPER "DRY"

Asahi アサヒビール

ビール 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。のんだあとはリサイクル。すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社